

平成 25 年度 国立情報学研究所実務研修 報告書

提出日:平成 25 年 9 月 27 日
所属:広島大学 学術・社会産学連携室
図書学術情報企画グループ
氏名:増岡 由貴

目次

- 1 研修目的
- 2 研修先および研修期間
- 3 研修内容
 - 3.1 研修スケジュール概要
 - 3.2 研修日程(日報・週報)
- 4 研修成果
- 5 受入体制・研修環境
- 6 研修を終えて
- 7 添付資料(例:調査の生データ, 図表など)
- 8 参考資料

1 研修目的

学術情報のオープンアクセスを促進させるための技術や制度・標準化の知識と技術の習得。

大学が管理する学術情報には、図書館情報をはじめ学務情報・研究者情報・機関情報等多様であるが、それらを相互に参照し効率的に活用する体制の構築が求められている。今回の実務研修によって、学内における情報マネジメント体制の構築や、学生・教職員等の大学構成員に対する情報教育活動に活かせる人材となることを目的とする。

2 研修先および研修期間

研修先:学術基盤推進部学術コンテンツ課 図書館連携チーム 機関リポジトリ担当

研修期間:平成 25 年 7 月 8 日(月)～平成 25 年 9 月 27 日(金)

3 研修内容

3.1 研修スケジュール概要

平成 25 年 7 月

- ・学術コンテンツ課および JAIRO Cloud 事務局の事業・業務を理解。
- ・学術機関リポジトリ構築連携支援事業第 3 期報告書用の統計データ作成。

平成 25 年 8 月

- ・JAIRO Cloud 講習会準備。
- ・WEKO および NetCommons の操作理解。
- ・JAIRO Cloud サポート対応。

平成 25 年 9 月

- ・CiNii UI 案の考察。
- ・IRP パンフレット改訂。
- ・JAIRO Cloud 講習会業務。
- ・JAIRO Cloud マニュアル改訂。

3. 2 研修日程(日報・週報)

週	日	実務研修内容	打ち合わせ・会議	イベント・研修
第 1 週	7/8 ～ 7/12	OA サミットのポスター資料を Web に UP。 第3期 CSI 委託事業の統計調査	7/9:IR 担当定例打合せ 7/9:これからの学術情報システム構築検討会議陪席	7/8:実務研修開講式 7/12:学術情報システム WS 聴講
第 2 週	7/16 ～ 7/19	機関リポジトリの都道府県別導入状況調査。 JC 講習会実習補助者候補の選出。 CSI 報告書用資料データ作成。	7/16:IR 担当定例打合せ 7/17:WEKO 打合わせ, JC 打ち合わせ 7/18:JC 講習会打合わせ 7/19:IR 委員会立ち上げ 打合わせ	
第 3 週	7/22 ～ 7/26	CSI 報告書用資料データ作成。 JC 講習会募集手続。	7/23:筑波大学 JC 移行打合わせ。 7/25:WEKO 打合わせ, JC 打合わせ	7/23:筑波大学図書館訪問
第 4 週	7/29 ～ 8/2	NC の操作勉強。 機関リポジトリ推進委員会立ち上げ準備。 JC 講習会内容見直し。	7/30:IR 担当打合せ, 連携・協力推進会議	7/31:早稲田大学図書館訪問(出張)
第 5 週	8/5 ～ 8/9	機関リポジトリ推進委員会立ち上げ準備。 JC 講習会プログラム案作成。 JC 新規環境構築メールフロー作成。	8/6:IR 担当定例打合せ 8/8:WEKO 打合わせ, JC 講習会打合せ, CSI 報告書打合せ	8/9:「コミュニティで紡ぐ次世代大学 ICT 環境としてのアカデミッククラウド」キックオフシンポジウム 参加
第	8/12	新 IR 委員会準備。	8/14:JST にて打合せ同行	8/12-13:夏季休暇

6 週	～ 8/16	JC 問い合わせ対応。	8/16:実務研修打合せ	8/14:JST にて P-CUBE および JaLC 概要説明
第 7 週	8/19 ～ 8/23	JC 問い合わせ対応。 JC IP アドレス確認。 JC マニュアル見直し。	8/22:実務研修打合せ 8/23: CiNii UI 打合せ(業 者)	8/19: 夏季休暇 8/21: NetCommons ユ ーザカンファレンス 2013 8/23: SPARC Japan セミナー 2013
第 8 週	8/26 ～ 8/30	JC マニュアル見直し。 WEKO ウィッシュリスト作成。 IRP 新パンフ改訂作業。 データベース API 確認。 CiNii UI の前提条件の設定。	8/27: IR 担当打合せ 8/27: JAIRO 打合せ 8/27: WEKO 打合せ 8/28: CiNii UI 打合せ(業 者) 8/29: IRP パンフ打合せ 8/29: CiNii UI 打合せ(研 修)	
第 9 週	9/2 ～ 9/6	CiNii UI の前提条件の作成。 WEKO ウィッシュリスト作成。 IRP 新パンフ改訂作業。 JC マニュアル改訂作業。	9/3: IR 担当打合せ 9/3: CiNii UI 打合せ(研 修) 9/4: CiNii UI 打合せ(業 者) 9/6: IRP パンフ打合せ	
第 10 週	9/9 ～ 9/13	CiNii UI の遷移条件の作成。 JC マニュアル改訂作業。 IRP 新パンフ改訂作業。 講習会準備作業。	9/9: CiNii UI 打合せ(研 修) 9/10: IR 担当打合せ 9/10: WEKO 打合せ 9/11: IRP パンフ打合せ 9/11: IR ワークフロー打合 せ 9/13: IRP パンフ打合せ 9/13: IR ワークフロー打合 せ	9/11: 学認 CAMP2013 9/12-13: 学術情報 システム WS 聴講
第 11 週	9/17 ～ 9/20	JAIRO Cloud 講習会 IRP 新パンフ改訂作業。 JC マニュアル改訂作業。 成果報告会資料作成。	9/20: IRP パンフ打合せ	9/17: JAIRO Cloud 講習会 9/20: 実務研修成 果報告会

第 12 週	9/24 ～ 9/27	JC マニュアル改訂作業。 実務研修報告書作成。 実務研修フライヤー作成。		9/25:NDL 見学 9/25-27:学術情報 Web サービス研修 聴講 9/27:実務研修生 修了式
--------------	-------------------	---	--	--

4 研修成果

○JAIRO Cloud 事務局業務

業務として、講習会の企画・準備・実施、マニュアルの改訂、ユーザサポート、システム改修等打ち合わせ参加、ワークフローの整理などを行った。業務を通して、リポジトリに関する基本的な知識を身に付けることができた。また、機関ひとつひとつのリポジトリについてだけでなく、それらを連携したサービスについても考察を行えるようになった。マニュアル改訂の作業では、WEKO について自分なりに勉強し直すかたちになり、理解を深めることができた。ワークフローの整理作業では、JAIRO Cloud 構築について、見直すことができた。システム改修の打ち合わせでは、ユーザにどういった形でサービスを提供するかという視点について学ぶことができた。

○IRP パンフレット改訂

数値等が古い情報であったため、図書館総合展にあわせて、改訂を行った。リポジトリについて、さまざまなステークホルダにとってどのようなメリットがあり、それをわかりやすく伝えることについて、考察を行い、表現することができた。

○CiNii UI 研修

機関リポジトリ等多様な「情報」を集約し、横断的かつ統括的にユーザに有効活用してもらう工夫についての考察を行った。ディスカッションを通して、ユーザインタフェースを考える際に必要な条件などについて理解を深めることができた。ユーザを想定し、何を見せるべきか、それを見せるためにはどんな条件が必要かなどを考察した。

○図書館見学・研修イベント参加

NII 開催の関連イベントや、研修に参加することにより、NII の事業について学び、理解を深めた。また、アカデミッククラウドのシンポジウムに参加することにより、大学間連携におけるクラウドサービスを利用した「情報」の有効活用について、理解を深めた。

図書館見学においては、各図書館の工夫やリポジトリについて学ぶことができた。

5 受入体制・研修環境

- ・NII から徒歩圏内にウィークリーマンションを用意していただき、通勤に困ることはなかった。
- ・研修開始前は、正直不明な点が多く不安もあったが、開始後は業務説明もあり、随時質問

- には快く答えていただいたため、不安なく働くことができた。
- ・待遇についても職員の方と変わらない配慮をしていただいた。

6 研修を終えて

3 ヶ月という長期に渡り、NII において実務研修を行うことは、一地方機関である大学の業務だけでは得ることのできない経験と知識を身につけさせていただいた。今まではリポジトリに関する知識は浅く、またメタデータについてはほとんど意識したこともなかったため、それらについての知識を吸収し、理解を深められたことは大きな成果と感じている。また、大学職員である自分にとっては、「大学」として物事を考えることが主であったが、この実務研修期間は、図書館の立場・中央機関の立場をより考えることができるようになった。

また、研修を通じて「情報」を、いかにユーザに広く深く届けていけるか、組織としていかにうまく管理していけるかについても、深く考えるようになった。

今回の研修で得た知識や経験は、今後大学のどのような業務においても活用できることと考えているし、いかに実のある形にしていけるかは自分の頑張り次第とも思っているため、この研修のために尽力していただいた NII や広島大学の方により形でフィードバックをおこなっていけるよう努力するつもりである。

7 添付資料

- ・平成 25 年度国立情報学研究所実務研修報告
(実務研修生成果報告会 平成 25 年 9 月 20 日(金)発表資料)
- ・CiNii UI 案

8 参考資料

- ・2013.7.23 筑波大学図書館報告書
- ・2013.7.31 早稲田大学図書館報告書
- ・2013.8.9 アカデミッククラウドシンポジウム報告書
- ・2013.8.14 P-CUBE 説明打ち合せ(JST)報告書
- ・2013.8.21 NetCommons ユーザカンファレンス 2013 参加報告書
- ・2013.8.23 第 2 回 SPARC Japan セミナー2013 参加報告書
- ・2013.9.11 千葉大学附属図書館見学報告書
- ・2013.9.11 学認 CAMP 2013 参加報告書
- ・2013.9.12-13 学術情報システム WS 聴講報告書
- ・2013.9.25 学術情報ウェブサービス担当者研修聴講報告書
- ・2013.9.25 国立国会図書館報告書